

地紅茶学会 入会案内

2022. 10. 1

地紅茶学会への入会を希望される方は、別紙「入会申込書」に必要事項を記入し提出してください。申込書の提出と、会費を納付していただいた時点で地紅茶学会会員として登録させていただきます。

〔 地紅茶学会設立趣意書 〕

近年、日本国内で作られている国産紅茶生産者と生産量は増加の傾向を維持している。その一方日本人にとって馴染み深い緑茶の生産量は減少傾向である。その理由として、背景にある社会の変化や消費者の嗜好性の変化に伴うお茶メーカーの戦略など、多様な要因が複雑に絡んでいることは間違いない。

明治8年頃から始まる国策としての紅茶生産は、昭和46年(1971年)の紅茶輸入の自由化により衰退した。その後1990年頃から再び紅茶生産に取り組む生産者が出現し現在に至るが、なぜ国産紅茶の生産が復活したのかについて考えると、その特徴は地域との関係性が深く影響していることが分かる。

このことから、地域の風土や地場産業としての紅茶生産の歴史、さらに地域づくりや地域活性化といった地域の視点を重視することから、国産紅茶を地紅茶と呼ぶこととする。

しかしながら、国産紅茶について本格的な研究が少ない為、その生産活動や情報管理において不十分であるといえる。この問題の解明について、総合的な見地からの研究と発表の機会を確保する必要がある。

われわれは、このような情勢をかんがみ、緑茶や紅茶の枠を超え、地紅茶に関心を寄せる研究者や実践者を結集し、平成30年(2018年)9月1日(土)に「地紅茶学会」を設立した。ここに地紅茶の研究を推進しうる、植物学・生産学・化学・教育学・社会学・経済学・文化・哲学など関連諸学問の研究者や生産関係者・行政関係者・流通関係者・紅茶愛好家・地域づくりの関係者などに「地紅茶学会」への参加を呼びかけるものである。

令和4年10月1日
地紅茶学会事務局 藤原一輝
〒680 - 0862鳥取市雲山298-36
携帯: 070-5670-9229
FAX : 0857-27-6926
Email: n2v2kz@bma.biglobe.ne.jp

地紅茶学会 入会申込書

平成5年 月 日

貴会の趣旨に賛同し、入会を申し込みます。

ふりがな			
氏名			
生年月日	年 月 日	性別	男 女
自宅住所	〒		
電話番号		F A X	
メールアドレス		携帯	
ふりがな		所属部署	
勤務先名・大学名 団体名・屋号など		役職名	
勤務先住所	〒		
電話番号		F A X	
メールアドレス			

会員の種類・区分 年会費 (いずれかにチェック)	☐ 個人会員 : 3, 0 0 0 円 ☐ 学生会員 : 1, 0 0 0 円 ☐ 法人会員 : 5, 0 0 0 円
会費振込先	スルガ銀行 下田支店 普通預金 口座番号 3 6 3 1 4 8 5 地紅茶学会 会計 森享子 (デコウチャガツカイ カイケイ モリキヨウコ)

<申し込み・問合せ先>

入会申込書は、地紅茶学会事務局の藤原まで、FAXかメールで送付をお願いします。

藤原一輝 携帯 : 070-5670-9229、FAX : 0857-27-6926、メール : n2v2kz@bma.biglobe.ne.jp